



『みんなの笑顔が輝く学校』

～他者と豊かにかかわり、知性を働かせ、明日を切り拓く子ども～

校長 藤本 達



このたび第21代校長として着任いたしました。保護者、地域の皆様と緊密に連携しながら、よりよい学校づくりに向けて全力で取り組んでまいります。さて、小平第四小学校は今年度開校70周年を迎えます。この節目の年に当たり、これまでの伝統を継承しつつ、さらによりよい学校を作っていきたいと考えています。

今年度は、通常学級13学級とならのみ（知的固定学級）3学級、こげら（情緒固定学級）3学級、計19学級でスタートします。また、4月8日（水）の入学式では新1年生の69名を迎え、全校児童は404名になる予定です。今年度も引き続き、児童一人一人の個性や特性に応じた指導を行いながら、通常学級の児童とならのみ学級、こげら学級の児童と、日々の学校生活、学校行事などを通して着実な成長につながるよう、また、令和8年度の学校経営方針である「みんなの笑顔が輝く学校」の実現に向けて、教職員一同努めてまいります。今年度もよろしくお願いいたします。



本校では、人権尊重の精神を基調に心身ともに健康で人間性豊かな児童の育成を目指し、以下の教育目標を設定し、教育活動を行ってまいります。

教育目標

- 「健康な子」（心身ともに健康で、毎日の生活を充実させることができる子）
- ◎「考える子」（主体的・対話的で深い学びができる子）
- 「やさしい子」（自分の大切さとともに他の人の大切さを認める子）
- 「おこなう子」（目標をもち、主体的に行動する子）



今年度の重点目標を「考える子」とし、児童が主体的に学び、学習を深めることができるように授業改善を進めていきます。この教育目標の実現のために、基礎学力や体力の向上、基本的な生活習慣の確立など、児童の健やかな成長を目指し、知・徳・体の調和のとれた児童を育成すべく、教育活動を推進していきます。四小のよさを発揮するとともに、2つの特別支援学級設置校としての特徴を生かし、交流及び共同学習を推進し、共生社会の担い手を育てていきます。また、コミュニティ・スクールのよさを生かして、全教職員が一丸となり、保護者や地域の皆様との連携・協力を一層図りながら、こどもたちの豊かな学びを創造していきます。

四小の全てのこどもたちが1年間の学校生活を通して、新たな出会いを大切にしながらたくさんを経験し、その経験が成長に結びつくよう、また、みんなの笑顔が輝く学校にしていけるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。

今年度もよろしくお願いたします。